

報道関係各位

2024年6月3日

統一新羅の都・慶州の瓦をはじめとした朝鮮瓦 50 点を厳選展示
帝塚山大学附属博物館 第42回特別展示
『古瓦との出会いⅥ～朝鮮半島統一新羅の古瓦～』
～7月27日(土)まで開催中

帝塚山大学附属博物館(館長:清水昭博 奈良市帝塚山7-1-1)では、**7月27日(土)まで、第42回特別展示「古瓦との出会いⅥ～朝鮮半島統一新羅の古瓦～」を開催**しています。

本学附属博物館は、奈良にはじまる日本の瓦の歴史や文化を研究し、展示や教育に活用するために古瓦の収集に努めており、**日・中・韓の古代瓦の収蔵数は約7,850点(2024年5月1日現在)**に及びます。**特に、日本にかかわりの深い朝鮮半島の古瓦は約3000点を数え、日本最大級の朝鮮瓦のコレクションを有**します。

今回の特別展示では、**統一新羅時代の都があった慶州から出土した瓦が見どころです。蓮華文軒丸瓦(慶州 奉聖寺)、麒麟文軒平瓦(臨海殿址)、花葉唐草文軒平瓦など、7世紀から10世紀につくられた特徴ある50点の朝鮮半島の古瓦を厳選して展示**します。

飛鳥時代に始まる日本の初期瓦にも影響を与えた統一新羅の古瓦の技と美について、本企画展示で堪能していただきたいと思います。



蓮華文軒丸瓦(朝鮮半島・統一新羅)

第42回特別展示『古瓦との出会いⅥ～朝鮮半島統一新羅の古瓦～』

【開催期間】～7月27日(土)

【開館時間】午前9時30分～午後4時30分

【休館日】日曜・祝日 ※ただし、7/15(月)は開館 【入館料】無料 【展示パンフレット】無料

詳しくは<https://www.tezukayama-u.ac.jp/museum/lecture/>

【帝塚山大学附属博物館】TEL:0742-48-9700 FAX:0742-48-8783

貴社メディアにおかれましても、ぜひ趣旨をお汲み取りいただき、取材ならびに報道のご協力をくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

取材に関する
お問合せ
発信者

帝塚山大学 入試広報課 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1
Tel:0742-48-9149 E-mail:koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp

